

2022年下半年期 第2回

薬局経営者・管理者のための

薬局経営研究会 in 大阪

テーマ：在宅医療への取り組みを戦略的に考える

薬局経営研究会とは

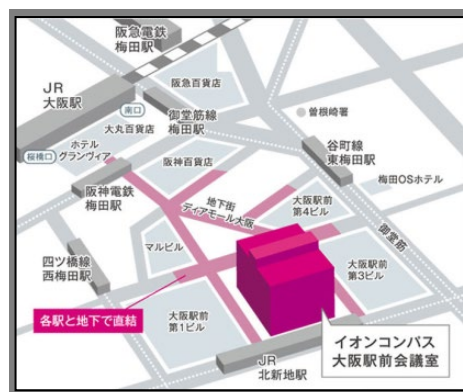
薬局を取り巻く経営環境は大きく変化しています。調剤報酬への対応はもちろん、規制改革等の環境の変化にも対応することが求められます。薬局経営研究会では最新のトレンドをお伝えすると共に、参加者からの質問を通じて、課題の共有、解決の模索を行います。現在、大阪・広島・四国・福岡・札幌と開催している企画です。オンラインセミナーが増える中、リアルだからこそ発信できるコト、共有できるコトも多くあります。

【当日の流れ】 17:00～最新情報の提供 18:00～参加者からの質疑、ディスカッション

詳細

- 日時：2022年11月9日(水) 17:00～19:00
- 会場：イオンコンパス大阪駅前会議室 ROOM B
(大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル15F)
- 費用：11,000円(税込)/回
- 定員：15名

※薬局経営者、管理者、管理薬剤師と幅広い方にご参加を頂いております。
ご参加にあたり、薬剤師資格の有無は問いません。
※お申し込み後のキャンセルにつきましては返金は致しかねますので、ご了承頂きお申し込みくださいませ。



モデレーター

株式会社Kaeマネジメント

代表取締役
2025年戦略推進本部長

駒形 公大

NPO法人金融検定協会認定
中小企業事業再生マネージャー

大学を卒業後、ベンチャーキャピタルを経て、2010年Kaeマネジメント入社。2012年より政策担当として調剤報酬改定対応に従事。薬局運営に係る情報は業界有数で「歩く薬局辞典」として、薬局の規模に関わらず全国の経営者からの相談に対応をしている。算定要件よりも、どのように算定するのかという具体的提案を大事にし、多くの薬局で算定実績作りの支援をしている。



【お問合せ】 株式会社Kaeマネジメント

担当：山口

東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

☎03-5829-6659

✉seminar[@]kae-management.com

薬局を取り巻く環境の変化に気付いていますか

『2025年に求められるビジョンを達成できているとは言い難い』厚労省で開かれた検討会とりまとめ一文です。「対物から対人業務への転換」と何年間、何回と聞いたことでしょうか。そしてなぜ進まないのでしょうか。その答えはもうすでに出ているのではないのでしょうか。残された調剤報酬改定は後1回です。医療DX、規制改革、薬価改定、そして調剤報酬改定。大きな転換期を迎え、薬局のあり方が大きく変わろうとしています。それに伴い、薬剤師の働き方も変化をしていきます。

薬局が求められるのではなく、「求められる」薬局・薬剤師になるためにはどうしたらいいのか、そして“淘汰”されない薬局を作るにはどうしたらいいのか。

薬局業界が迎えようとしている新しい時代に対してアンテナを張り、準備を進める必要があります。

今後のスケジュール

12月14日(水) 1月11日(水) 2月8日(水) 3月8日(水)

他会場参加者の声

オンラインは苦手。リアルでクローズだからこそ聞きたいことが聞けるので参加をしている。
広島県5店舗 経営者

情報が小規模から大手企業まで網羅されているので重要な情報源の一つになっています。
北海道50店舗 管理職

業界が大きく変化する中でも、個人薬局が何をすべきなのか、まず何をしなくてはいけないのかを教えてください。
香川県1店舗 経営者

情報量が圧倒的。フォローアップもしてくれて、目指すべきことをの最短距離を教えてください。
福岡県15店舗 経営者

ホームページからお申込み

当社ホームページにセミナーページを掲載しております。携帯電話・タブレットをご利用の方は右記のQRコードを読み込んで頂き、フォームに必要事項を記載しお申込みくださいませ。



FAXでのお申込み(大阪)

FAX : 03-5829-6679

氏名	
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
E-mail	
参加日程	<input type="checkbox"/> 11月9日 ※お申込みは各月ごとのお申込みになります

※お申し込み後、担当者よりご請求書が送付されます。